

五月(May)～六月(June)の校長 県高校総体について(R4.6.6)

5/17(火)、第1学期中間試験の最終日の試験終了後、令和4年度島根県総合体育大会に向けての【壮行式】を全校生徒並びに全教員で、校庭にて開催しました。

私からは、昨年と同様に、『己に勝つ』ことと、『平常心で最後までやりきる』ことを中心に話をし、必死で最後まで一生懸命取り組んでいる姿は、敵味方関係なく、誰もが自然に応援したくなるもので、そんな最後までやりきったプレーができることを期待していると、激励の言葉を述べさせてもらいました。

そして、県総体壮行式ならではの野球部による心のこもった元気のいいエールに続き、吹奏楽部の演奏のもと全員で校歌を斉唱しました。選手諸君に全校生徒、全教員の気持ちが伝わる壮行式となりました。頑張れ！益高生！

【前期県総体】：5/26(木)～29(日)、【後期県総体】：6/2(木)～5(日)に向けて、新型コロナウイルス感染症対策として、抗原検査実施の有無や、応援観客等の規制など関係各所で様々な話し合いが持たれました。すべては、生徒達が日々励んできた成果を発揮する最高の舞台としての県高校総体を、なんとか実施しようという思いからの対策でした。関係各所の皆様をはじめ、ご協力いただいた生徒諸君、保護者の皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

6/6(月)、体育館にて全校生徒による【総体報告会】を開催しました。

各部代表がステージ上で、総体の結果や思い、後輩へのメッセージを述べてくれました。

私も、できる限り応援に行かせてもらい、今まで努力を積み重ねてきた自分自身を、チームを信じて頑張っている姿や、平常心で最後まで粘り抜いてやりきろうとしている姿を見ることができました。

また、惜しかった、もうちょっとだったなあと感じた試合も多かったです。コロナ禍で練習試合などが制限された期間が長かった中で、ここまでよく努力して力をつけてきたなど感じるとともに、もう一步足りなかった所が何であったかをきちんと分析し、1,2年生の後輩達にしっかりと託してもらいたいと思います。そして3年生はこの経験を、まずは自らの進路目標実現に向けて、そして社会に出ても活かしてくれることを願っています。

その今日まで部活動を続けてきた3年生諸君は、よく文武両道に努めてきました。壮行式でも話したように、3年間部活動を続けるということは簡単ではなく、本当にとっても立派なことです。改めて、3年生を中心に部活動を頑張ってきた諸君への拍手をお願いしたところ、誰もが心のこもった大きな拍手をしてくれました。益高生諸君、ありがとう！！

今後、まだ上位大会がある部も、新チームに代わる部も、次の目標に向かって、今日から新たな気持ちで頑張りましょう！

あわせて、合同演奏会、各種県大会、総文祭などがある文化部並びに夏の大会を控えた野球部の皆さんの頑張りも、大いに期待しています！